

きらめき⁺プラス

Volunteer

2021 September Vol.90



50億の借金を今から

長谷川 浩子

支援は心と心で向き合うもの

対談 岩朝 しのぶ×大塚 芳紘

病氣は治すものではなく

予防するもの

ふるたクリニック
メディカルブランチ表参道
古田 一徳



今回のテーマ

コロナのワクチン 妊婦は打つべき？

千葉県柏市で8月17日、自宅療養中の三十代の女性が出産。病院に搬送されましたが、赤ちゃんの命は助かりませんでした。コロナ感染していなければ、と悔やまれるニュースでした。

今回の妊婦が自宅で出産した17日には、千葉県内では妊娠30週以上の別の妊婦三人も同じように入院調整をしていたといえます。三人のうち、入院先が見つかったのは一人だけでした。

厚生労働省は、妊婦は新型コロナウイルスに感染した場合のリスクが高いとして、8月23日付けで全国の自治体に対し、妊婦とその配偶者に新型コロナウイルスのワクチンを優先接種するよう通達を出しました。

妊娠中の方、これから妊娠を考えていた方たちは不安に思っているのではないのでしょうか。

今回は、妊婦に対するコロナワ

クチンの安全性についてお話しします。

妊婦のコロナワクチン接種について

現時点では妊婦に対する接種について十分な知見がなく、各国で見解が分かれていますが、世界的な流行拡大と妊婦の一部で重症化することから積極的に接種をすべきという考え方が大勢を占めています。

厚生労働省は「妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、ワクチンを接種することができます。日本で承認されているコロナワクチンが妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。妊娠中の時期を問わず接種をおすすめします」と、ワクチン接種を推奨しています。

動物実験では、生殖能力、胎児の発育、および出生後の発育に関するコロナワクチン関連の悪影響は報告されていないようですが、しかしヒトではまだ分からないのが現状です。いずれにしても、まだ人では治験中なのです。たった数カ月の治験データしかなく、長期の安全性は確認されていないのが現実です。

安全性の担保ができていない以上、妊娠中の女性や今後妊娠を予定している女性のコロナワクチン接種については極めて慎重に選択する必要があります。よく考えて選択された方がいいと思います。

ファイザー本社のHPの掲載内容です。英語ですが和訳してみました。

「妊娠中の女性に投与された Pfizer-BioNTech COVID-19 Vaccine (日本のファイザーのワクチン、日本ではコミナティといいますが)に関する現在までのデータでは、妊娠中のワクチン関連のリスクを報告するにはデータが不十分です。妊娠している場合は、接種前に医療側とよく話し合ってください」と記載されています。



新型コロナウイルス感染症
(COVID-19) 対策
～妊婦の方々へ～



○感染が妊娠に与える影響○

- 妊娠中に新型コロナウイルスに感染しても、基礎疾患を持たない場合、その経過は同年代の妊娠していない女性と変わらないとされています。しかし、妊娠後期に感染すると、早産率が高まり、患者本人も一部は重症化することが報告されています。
- 高齢での妊娠、肥満、高血圧、糖尿病などが新型コロナウイルス感染症の重症化のリスク因子であるという報告もあり、このような背景を持つ妊婦の方は、特に人混みを避ける、こまめに手を洗うなど感染予防に注意をしてください。

○妊婦の感染が胎児に与える影響○

- 新型コロナウイルスに感染した妊婦から胎児への感染はまれだと考えられています。
- 妊娠初期または中期に新型コロナウイルスに感染した場合に、ウイルスが原因で胎児に先天異常が引き起こされる可能性は低いとされています。

○新型コロナワクチン○

- 妊娠中、授乳中の方も、ワクチンを接種することができます。日本で承認されているワクチンが妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。
 - 妊娠中の時期を問わず接種をおすすめします。夫又はパートナーの方もぜひ接種をお願いします。
- *ファイザー社のワクチンと武田/モデルナ社のワクチンがmRNAワクチンです。アストラゼネカ社のワクチンはウイルスベクターワクチンで原則40歳以上の方が接種できます。

2021年8月版 〓裏面に続く

詳細は厚生労働省 HP (<https://www.mhlw.go.jp/>)
でご確認ください。

厚生労働省は、指定感染症2類を2022年2月まで延長する事を決定しています。

現在はこの法律のために、当クリニックにおいても患者さんで抗原検査が陽性の場合、まずは保健所に届け出をしなければなりません。

患者さんは自宅待機になります。

「ワクチン接種を受けることで安全が保証されるわけではありません。接種しても一部の人は発症します。発症しなくても感染し、無症状病原体保有者として人に広げる可能性もあります。」

また、モデルナ社製ワクチンの添付文書(薬機法にもとづく公的文书)には、「妊婦又は妊娠している可能性のある女性には予防接種上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ接種すること」と記載されています。

また厚生労働省によりますと、新型コロナウイルスのワクチン接種を受けたあとに死亡が確認された人は、8月8日の時点で1002人でした。しかし、「接種と因果関係がある」と結論づけられた人はいなかったということです。

何度もいいますがワクチンを接種するかどうかは、メリット、デメリットを考慮して、最終的にはご自身の判断でお願いします。

.....

まとめ

コロナワクチン接種を受けることで安全が保証されるわけではありません。接種しても一部の人は発症します。発症しなくても感染し、無症状病原体保有者として人に広げる可能性もあります。

ワクチンの効果がどのくらい続くかも不明です。ワクチン接種したからと油断してはいけません。ワクチンを接種しても、マスク、手洗いなどの基本的な感染対策は維持しなければなりません。

WHO(世界保健機関)のテドロス・アダノム・ゲブレイエソス事務局長は、ツイッター上で次のように述べています。

「ワクチンは他の予防法を補完するものであり、取って代わるものではありません。ワクチンだけではパンデミックを終わらせることはできないのです。引き続き、監視、感染者の検査と隔離および治療、濃厚接触者の追跡と隔離、地域社会との協力、個人での対策の励行といった施策が必要です」。

保健所の方から患者さんに直接ご連絡がいき、指示が出ます。入院、施設待機、自宅待機などの指示が出て、それには従わなければなりません。

クリニックの裁量は全くきまませんし、なにもできません。これが現状です。

保健所の方々は本当に忙しくかなり大変だと思います。

有効で安全なワクチンが国内でも開発され利用されることを切に願っています。

日本の国力でどうしてワクチン開発が遅れたのか不思議ですね。

ふるたクリニック
 神奈川県川崎市麻生区百合丘1-19-2
 司生堂ビル1F
TEL : 044-959-5116
 診療時間、治療法など詳しい情報はHPでご確認ください。

メディカルランチ表参道
 東京都港区北青山3-9-7表参道M&Nビル3F
TEL : 03-5774-2057
 診療時間、治療法など詳しい情報はHPでご確認ください。

